


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年11月15日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第 2 号	質問議員	13番	庄野京子 
件名	1. 就学援助制度の拡充を 2. 学校給食について			
要 旨				
<p>1. 少子化で子どもの数が減少しているにもかかわらず、生活保護受給者以下の収入で暮らす子育て世帯が倍増していると、山形大学戸室健作准教授の研究で分かった。</p> <p>神奈川県の子育て世帯では11.2%、全国で13.8%と深刻化していることが浮き彫りになっている。</p> <p>就学援助とは経済的に厳しい家庭の児童・生徒に学用品、給食費等を補助する制度です。準要保護とは、生活保護基準の1.3倍で同じく新入学用品や給食費等が支給されます。1.5倍の自治体もあると聞いています。</p> <p>支給月について町では、3月と9月に口座振り込みと聞きましたが、新入生に対してでしょうか。入学時には何かとお金がかかることがあり、入学前支給は考えられないか。1月支給の自治体もあります。なおかつ、補助項目を増やしたらと思いますがいかがですか。</p> <p>2. 財政の厳しいことを十分承知している中、子育て支援についての取り組みは一定の評価をさせていただきます。さらに提案させていただきたいのは、給食費1/4補助はいかがかということです。子どもへの先行投資で平成23・24年度までさかのぼって給食費補助のお考えはいかがか。</p> <p>昨今の天候不順による野菜の高騰により、給食そのものの支給も不安定になっている状態を見ると、地産地消の意味からも、地元の食材購入や調達方法があれば農家の励みになると思いますので、調達方法も質問します。</p>				